

まつもと市議会だより



奈川寄合渡「天宮大明神」境内で奉納された「奈川獅子」。地元以外で暮らす出身者の若者も加わり、伝承されています。これからも続けていきたい松本市の宝です。(市重要無形民俗文化財)

contents

② 特集 令和4年度決算審査
市のお金の使い方を厳しくチェック!

③ 12月定例会の予定

④ 9月定例会

概要…4
委員会審査の結果から…5
審議結果…6

一般質問…7

⑭ 第2回臨時会

⑮ 活動レポート

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー!

編集後記 ほか

決算

令和4年度の決算を審査する決算特別委員会を開催

市のお金の使い方を

厳しくチェック!



9月定例会で提出された令和4年度の決算議案について慎重に審議するため、9月28日から4日間（土日を除く）にわたり決算特別委員会が開催され、予算の使い方は適正かつ効率的であったのか多角的な視点から審査を行いました。

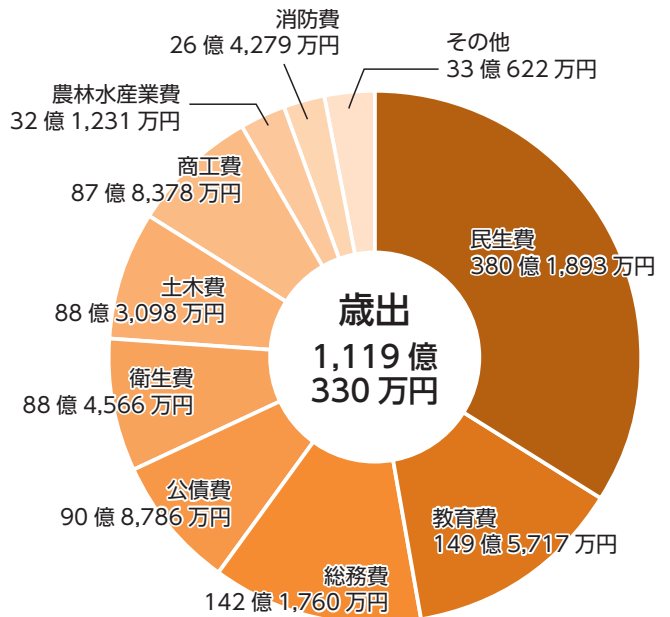
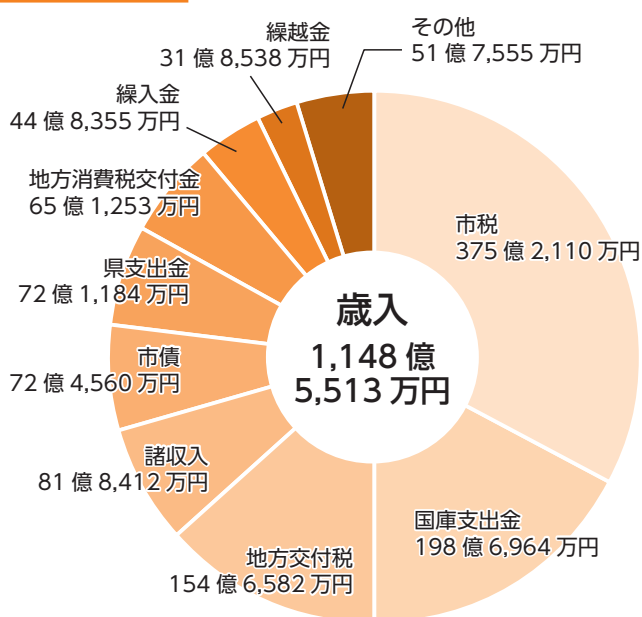
審査の中で、議員からどのような質問や意見があったのか、その一部をお伝えします。

録画配信中!

決算特別委員会の様子が
ご覧いただけます。



一般会計



特別会計

歳入総額	歳出総額	差引額
525億 229万円	509億 4,202万円	+ 15億 6,027万円

企業会計

会計名	総収益	総費用	当年度純損益
水道事業	50億 4,398万円	50億 2,852万円	+ 1,546万円
下水道事業	72億 928万円	62億 5,572万円	+ 9億 5,356万円
病院事業	57億 716万円	52億 3,684万円	+ 4億 7,032万円
上高地観光施設事業	3億 4,047万円	3億 4,442万円	△ 395万円

【総務費】 包括外部監査委託料

議員

中核市の移行に伴い包括外部監査制度が導入されているが、包括外部監査の指摘事項に係る対応状況および全庁での情報共有状況は。

市側

令和4年度は公共施設等の維持管理に関する財務事務の執行について監査し、指摘事項38件のうち4件が、意見72件のうち10件が、それぞれ対応済みである。原則として全てが対応済みとなるまで追跡調査を実施し、各課にも徹底する。

議員

包括外部監査が形だけのものとならないよう指摘事項を全庁ですっかりと共有して取り組んでほしい。

→令和4年度包括外部監査の結果報告書はこちらからご覧いただけます。



【総務費】 安定ヨウ素剤分包委託料

議員

安定ヨウ素剤の対象年齢及び備蓄されている場所はどこか。

市側

安定ヨウ素剤は、放射性ヨウ素の被ばくに対する防護措置として、40歳未満の市民と、観光客等市内滞留者を服用対象者としている。年齢別に服用する安定ヨウ素剤は、新生児から3歳未満は分包薬、3歳以上は丸薬を用意している。市民用の丸薬は、市立小学校28カ所に校区内の対象人口分を備蓄する分散備蓄方式としており、それ以外の丸薬と分包薬は、松本市小児科・内科夜間急病センター、松本薬剤師会会営薬局等に備蓄している。



備蓄している丸薬と分包薬

総括質疑

決算特別委員会最終日の総括質疑で、議員から松本マラソンの負担金についての質疑がありました。

議員

令和4年度の松本マラソン負担金1億2,051万円は、大会経費の約40%になるが、エントリー数5,557名に対して松本市民は約15%（843名）と少ない。

松本市民ランナー数は843名という現状に対し、負担金1億2,051万円の支出がどのように市民益につながったと考えるか。

市側

こうした数値は、市民参加が少ないという点に目を向けなければいけないという指摘がある一方で、県内外から参加される方の飲食や宿泊に係る経済波及効果、さらには都市ブランドのPRといった効果を視野に入れると、市民比率が高いということだけで市民益につながるかどうかは、議論が分かれる点ではないかと考える。

そもそものエントリー数が募集定員を大きく下回っているということは、本来の目指している姿ではない、重い課題として認識している。

まずは、今年の大会に参加していただいた方に満足していただける大会とすることに全力をあげて取り組む必要があると考える。その上で、参加いただいた方や関係する皆さんとともに、大会を振り返り、今後の市民益の観点から松本マラソンがどうあるべきか、議会にも相談しながら、検討する必要があると考えている。



令和5年12月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
12/3	4	5	6	7	8	9
	本会議（開会） 13:30～	正午 発言通告締切 17:15 請願・陳情 提出期限	議案調査等			
10	11	12	13	14	15	16
	本会議（一般質問）10:00～			委員会審査 10:00～		
				厚生・建設環境	総務・経済文教	
17	18	19	20	21	22	23
	委員会審査			本会議（閉会） 13:30～		

- 日程は変更となる場合があります。詳細は議会事務局（34-3210）へお問い合わせください。
- 本会議はライブ中継、録画配信を行っています。市議会ホームページをご覧ください。



ライブ中継



録画配信

松本市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例や 令和5年度松本市一般会計補正予算などを可決



今定例会では、市長から提出された29件の議案のほか、1件の請願、5件の議会案を審議し、それぞれ議決しました。

▶委員会審査の結果はP5、審議結果の一覧はP6、一般質問はP7～14をご覧ください。

こんなことが決まりました！

議案第4号 令和5年度松本市一般会計補正予算（第4号） 【アルプス公園魅力向上事業費追加】

南側開園部の諸課題を整理し、未整備地と展望エリア周辺の整備を主軸とした基本計画策定委託料を追加するもの
本会議では、議員有志から当該事業費を削除する予算修正案が提出されました。修正案の提案説明に引き続き、原案に賛成する議員2名と修正案に賛成する議員2名による討論が行われ、白熱した議論が交わされました。

平成27年6月定例会以来
8年ぶりとなる議員間討論

議案第8号 令和5年度松本市水道事業会計補正予算（第1号） 議案第9号 令和5年度松本市下水道事業会計補正予算（第1号） 【他会計補助金追加】

物価上昇や原油価格の高騰により影響を受けている市民等を幅広く支援するため、水道料金と下水道使用料を軽減するもの（地方創生臨時交付金活用事業）



【期間】令和5年10月期分から令和6年1月期分

【対象】公共施設を除く全契約者

【水道事業軽減額】各月858円（13mm口径基本料金相当額）を上限として、基本料金から減額

【下水道使用料軽減額】各月1,452円（松本地区下水道使用料基本料金相当額）を上限として、基本料金から減額



請願

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介を必要とします。

地方財政の充実・強化を求める 国あて意見書の提出を求める請願

地方財政の充実・強化を求める意見書を国に提出することを求めるもの

▶詳細については、市議会ホームページをご覧ください。



議会案

実現に向けて国会や関係府庁に送付しました。

インボイス制度の延期を求める意見書

インボイス制度の導入を延期することを国に求めるもの

▶詳細やその他の議会案については、市議会ホームページをご覧ください。



陳情

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介は不要です。また、委員会審査の中で結果を決定します。

私立学校に対する公費助成をお願いする陳情書

私立学校に対する公費助成を求める意見書を国・県に提出することを求めるもの

▶詳細やその他の陳情については、市議会ホームページをご覧ください。



人事

下記の人事案件について、同意しました。

- ・特別有功表彰 ほんごう かずひこ 本郷 一彦 氏
- ・公平委員会委員 やまもと あやこ 山本 綾子 氏
- ・松本市・山形村・朝日村中学校組合議会議員 ふるかわ りょうじ 古川 良治 氏
- ・人権擁護委員 みなみやま きょうこ 南山 京子 氏
- さくらい たみえ 櫻井 多美江 氏
- かま たえこ 鎌 妙子 氏

委員会審査の結果から

市長から提出された議案は、それぞれ所管の委員会で審査し、その審査結果を参考に本会議で議決します。今定例会の委員会では、議案の審査のほかに、請願、陳情を審査しています。また、併せて委員協議会を開催し、市政の懸案事項について協議し、報告を受けています。ここではその一部をお伝えします。



陳情第7号 総務委員会

インボイス制度の延期を求める陳情

10月1日から施行されるインボイス制度（消費税額の仕入税額控除に係る適格請求書等保存方式）の延期を求める意見書を国に提出するよう求める陳情です。

こんな意見が出ました

- ・弱い立場にある中小零細企業や個人事業主に大きな影響を及ぼす制度で、陳情の趣旨は理解するが、消費税制度自体が複雑化している中ではインボイス制度が必要な側面もある。
- ・陳情の趣旨は理解するが、意見書提出は激変緩和措置の効果を見極めてから判断すべき。
- ・現在の物価高・エネルギー高の中では命に係わる影響が出てしまうので、インボイス制度は延期すべきであり、賛成
- ・問題がある制度だが、これまで4年間の準備期間があり、導入後も6年間の猶予期間がある。ここで導入を延長するよりは、導入後の見直しに注力すべきであり、反対

インボイス制度（適格請求書等保存方式）

消費税の仕入税額控除を受けるために、インボイス（適格請求書）の保存が必要となる制度で、令和5年10月からスタート。売り手にはインボイスの発行が求められる。



議案第7号 経済文教委員会

令和5年度松本市松本城特別会計補正予算(第1号)【堀浄化対策事業費】

当初、堀浄化の浚渫発生土を建設土として再利用することを計画していたが、活用先がなかったため、産業廃棄物として処理する費用を計上するものです。

こんな質問が出ました

Q 浚渫発生土と土壌汚染対策法の関係についてと、史跡松本城整備基本計画が策定される前に事業を開始することの是非について伺う。

A 浚渫発生土は水底の土砂に該当するため、土壌汚染対策法には該当せず、廃棄物の処理および清掃に関する法律の対象として適切に処理する。

堀浚渫部分の計画内容は、令和4年度に文化庁から承認され、令和5年度の国庫補助事業として交付決定を受けていることから、今年度事業執行する。



浚渫の様子



議案第4号 厚生委員会

令和5年度松本市一般会計補正予算(第4号)【保育所管理運営費】

園児の置き去りを防止するため、安曇・奈川地区の園児送迎用バスに安全装置を設置するものです。

こんな質問が出ました

Q 市内の私立保育園等の送迎用バスに設置されている園児置き去り防止装置の機能について伺う。

A 私立保育園等に対して、安全装置の設置に係わる補助金を用意しており、各園の判断により機能を選択することができる。



安曇・奈川地区の園児送迎用バス



議案第4号 建設環境委員会

令和5年度松本市一般会計補正予算(第4号)【アルプス公園魅力向上事業費】

アルプス公園魅力向上検討会議からの提言内容に沿って、エントランスエリア（未整備地と展望広場周辺）の空間デザインを委託する経費を計上するものです。

こんな意見が出ました

反対意見 ・公園の北側部分と南側部分の2つの提言書を基に、まずは行政として公園全体の計画を策定すべき。
・委託の仕様書は、魅力向上検討会議からの提言書ではなく、市が作成した計画に基づいたものであるべき。

賛成意見 ・公園の南側と北側は特性や成り立ちが異なり、委員協議会で報告を受け承認しているため理事者の進め方は適切
・未整備地をそのまま放置するのは市民益にならない。

結果 委員会では賛成2人、反対4人で否決となり、本会議では可決となった。



アルプス公園エントランスエリア

※本会議の結果はP6をご覧ください。

審議結果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

条例

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
1	松本市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	総		
2	松本市手数料条例の一部を改正する条例	厚	可決	可決
3	松本市立幼稚園条例の一部を改正する条例	厚		

道路

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
23	市道の認定について	建	可決	可決

予算

議案番号等	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
4	令和5年度松本市一般会計補正予算(第4号)	総 厚 経 建	可決	可決
動議	令和5年度松本市一般会計補正予算(第4号)修正案	—	—	否決
5	令和5年度松本市地域排水施設事業特別会計補正予算(第1号)	建		
6	令和5年度松本市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	経	可決	可決
7	令和5年度松本市松本城特別会計補正予算(第1号)	経		
8	令和5年度松本市水道事業会計補正予算(第1号)	建		
9	令和5年度松本市下水道事業会計補正予算(第1号)	建		
10	令和5年度松本市病院事業会計補正予算(第1号)	市立病院建設		

その他

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
24	訴えの提起について	総		
25	松本市の公の施設の利用に関する協議について(公共下水道)	建	可決	可決
26	安曇野市の公の施設の利用に関する協議について(公共下水道)	建		

人事

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
27	特別有功表彰を行うことについて			
28	公平委員会委員の選任について			
29	松本市・山形村・朝日村中学校組合議会議員の選出について	—	—	同意
—	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて			

決算等

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
11	令和4年度松本市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別	継続審査	継続審査
12	令和4年度松本市歳入歳出決算の認定について			
13	令和4年度松本市公営企業会計決算の認定について			

請願

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
請2	地方財政の充実・強化を求める国あって意見書の提出を求める請願について	総	採択	採択

契約

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
14	工事請負契約の締結について(CATV設備等老朽化対策事業奈川地区難視聴対策施設光化工事)	総		
15	工事請負契約の締結について(松本市総合体育館非構造部材耐震化及び内装改修主体工事)	総		
16	工事請負契約の締結について(松本市総合体育館非構造部材耐震化及び内装改修機械設備工事)	総	可決	可決
17	工事請負契約の締結について(松本市梓川体育館大規模改修主体工事)	総		
18	工事請負契約の締結について(松本市立梓川小学校長寿命化改良事業第2期主体工事)	総		
19	工事請負契約の締結について(松本市立波田小学校長寿命化改良事業第1期主体工事)	総		

陳情

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
陳6	私立学校に対する公費助成をお願いする陳情書	経	採択	—
陳7	インボイス制度の延期を求める陳情	総	趣旨採択	—

議案

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
議7	私立学校への公費助成に関する意見書			
議8	地方財政の充実・強化に関する意見書			
議9	インボイス制度の延期を求める意見書			
議10	核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書	—	—	可決
議11	議案第7号 令和5年度松本市松本城特別会計補正予算(第1号)に対する附帯決議			

財産

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
20	市有財産の取得について(トレーラー型移動式水洗トイレ)	経		
21	市有財産の取得について(波田扇子田運動公園移設整備事業用地)	経	可決	可決
22	市有財産の取得について(松本城南・西外堀復元事業用地)	経		

賛否の分かれた議案など

○：賛成 ×：反対 議：議長(※議長は表決には加わりません) —：不在

議案番号	会派名 議員名	誠の会					開明					まつもと				松本市議会公明党				政友会			日本共産党 松本市議団		無所属							
		宇留賀 馨	土屋 真一	若林 真一	今井ゆうすけ	犬飼 信雄	阿部 功祐	太田 更三	和久井 悟	西澤 郁弥	吉村 幸代	川久保文良	上條 温	芝山 稔	中山 英子	花村 恵子	神津ゆかり	上條 正一	横内 裕治	大久保美由紀	内田 麻美	上條美智子	近藤 晴彦	太田 正徳	牛丸 仁志	村上 幸雄	中島 昌子	宗田まゆ美	梶原 孝子	犬飼 明美	こば 陽子	菊地 徹
4		○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	議	—	—	—	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
動議		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
22		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
議9		×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	
議10		×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○

議：議会議案

「ここが聞きたい!!」
一般質問



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
9月定例会では、22人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページで見ることができます。
二次元コードからアクセスしてください。



に検討を重ねていきたい。



寿教育支援センター「よつば」

A

教育監 今回新設した寿教育支援センターは、20人程度の利用者を想定して設置した。しかし、市内に3カ所ある山辺、鎌田、波田の教育支援センターには南部方面からの問い合わせが多数あったので、定員を超えての利用も予測される。今後の利用状況を踏まえて、さらに検討を重ねていきたい。

Q

寿教育支援センター

質問項目

・市長の政治姿勢



誠の会
今井 ゆうすけ



A

文化観光部長 計画初年度の本年度は、短期実行計画を中心に進めている。自然環境の分野では、美ヶ高原の豊かな自然環境の回復に向け、重点的に再生すべき区域を確認するための再生調査を行っている。移動・交通の分野では、美ヶ原スカイラインの路面改修および一部拡張の工事に着手している。情報通信の分野では、携帯電話の電波不感地帯の改善に向け、総務省、長野県、携帯キャリア4社との合同会議の場で要望を行っている。受入施設の分野では、老朽が進む市所有の駐車場売店の改修に向け、売店に隣接する県有の自然保護センターとの一体的な魅力向上を図ることを含め、県と協議を進めている。

Q

松本市美ヶ原再生計画の進捗状況

質問項目

・市長の政治姿勢
・地域振興
・交通問題 など



誠の会
宇留賀 ひびき



※1 松本市美ヶ原再生計画 自然環境、移動・交通、情報通信、受入施設、登山道、管理体制、冬の魅力の7つの分野を中心に、課題解決に向けた対応方針を定めたもの。スケジュール目標を、令和5年度から9年度までの5年以内に取り組む短期実行計画と、長期挑戦計画に分けている



誠の会
土屋 眞一
つちや しんいち



質問項目

- ・ウェルディング(障と幸せ)福祉を合わせた概念の推進について
- ・農商工連携について
- ・中心市街地の賑わい創出について

外堀大通りのマーケット^{※2}

Q 外堀大通りは広い歩行者空間を有し、マーケット等地元の人や来街者が楽しめる賑わいの場として活用できると考えるが、見解を伺う。

A

お城まちなみ創造本部長 令和4年3月に松本城^{※3}の丸エリアビジョンを策定し、これまで地元の方々と話し合いを重ねてきた。その取り組みの一つとして、松本城^{※4}・三の丸倶楽部が、9月16日・17日に歩行者空間を活用し、ベンチ等を設置した憩いの空間や、家族でアトラクションを楽しめる賑わいのある空間の創出に向けた社会実験を実施する。暮らす人にとっても、訪れる人にとっても、楽しむことができる賑わいのある空間の創出を地元の方々と一緒に取り組んでいきたい。



外堀大通りの歩道を使った「三のマルシェ」



日本共産党松本市議員
宗田 まゆみ
そうた まゆみ



質問項目

- ・第9期介護保険事業計画について
- ・深刻な介護従事者不足解消のための松本市の取り組みについて
- ・5類移行後の新型コロナウイルス感染症拡大について

介護職の魅力伝えるイベント

Q 諏訪広域連合では、介護のイメージアップと介護の仕事を広く知ってもらうための介護フェスタに取り組んでいる。このような企画を本市として取り組んでもらいたいと思うが、見解を伺う。

A

健康福祉部長 これまでも、身近に介護や高齢者と触れ合う機会として、地区福祉ひろばや公民館、介護事業所^{※5}で、交流の事業や介護に関する講座が行われている。今後も継続して、こうした介護に関心を持ってもらう取り組みを積極的に進めていきたい。広く市民の皆さんに知ってもらいたい。めにも、気軽に参加しやすいイベントを含めて、さらに充実した取り組みとなるよう、関係機関と検討していきたい。



身近に介護や高齢者と触れ合う機会を



日本共産党松本市議員
塩原 孝子
しおはら たかこ



質問項目

- ・地域包括支援センターのあり方について
- ・福祉相談窓口の改善について
- ・マイナ保険証への本市対応について

資格確認書のプッシュ型交付による市への影響^{※5}

Q マイナ保険証を持たない方に資格確認書をプッシュ型で発行するために、自治体は膨大な作業が新たに生まれることになると思われるが、市への影響は。

A

健康福祉部長 市町村が新たに資格確認書を交付する際の課題として、マイナ保険証を保有していない方をどのように確認するかということが考えられる。資格確認書の在り方を含めて、国が検討中の段階であり、具体的な事務について示されていないことから、現時点ではどのような影響があるか判断できないが、国の動向等を注視し、必要な対応を図っていき



顔認証付きカードリーダー

※2 外堀大通り 都市計画道路内環状北線大手2丁目から松本城交差点までを結ぶ280mの区間。令和5年7月に車道と南側歩道が完成し、車道の対面通行を開始。同年9月には、北側歩道も完成し、最大幅員約15mの歩行者空間の供用を開始 ※3 松本城三の丸エリアビジョン 2つの国宝を有する松本城三の丸および旧開智学校周辺の将来像を示したビジョン。合言葉は、「誰かに語りたくなる暮らし」 ※4 松本城・三の丸倶楽部 三の丸エリアの若手経営者などを中心とした有志団体





日本共産党松本市議員
いぬかい あけみ
犬飼 明美



質問項目

- ・核抑止論からの脱却と核兵器禁止について
- ・気候変動に即して農業を守り発展させるために
- ・民間活力導入の是非

核抑止論と軍事対軍事

Q 今年の平和宣言で、広島と長崎の市長が抑止論が破綻していると言っている。抑止論では軍事対軍事になると考えるが、どうか。

A

市長 G7広島サミットでは、改めて「核兵器のない世界」を究極の目標とし、核抑止を含めた平和に向けた枠組みを再構築する必要性を確認したものと理解している。広島と長崎の市長の平和宣言の中で言及した「核抑止論からの脱却」をこれから目指していくことに異論はない。現時点で取り組むべきことは、核保有国に核兵器の使用を思いとどまらせ、新たな核抑止の枠組みと核廃絶への道のりを、世界各国が協調して組み立て直すことであると考える。



松本の平和のシンボルである平和祈念碑「平和の誓い」



政友会
ただ まさひろ
太田 正徳



質問項目

- ・大規模降雨災害時の備えについて
- ・熱中症の状況と文化施設改修について
- ・町会・自治会への加入促進について

町会の在り方

Q 持続可能な町会活動に向けて、町会の在り方についての市長の考えと、町会加入促進に向けたメッセージは。

A

市長 いま共通して求められていることは、改めて町会として最低限やらなければならぬことを明確にし、何を守り、何を削るのかという視点で、活動を見直し、年齢や経験、居住の長さに関わらず、意見を出し合える環境を作ることではないか。その第一歩として、町会連合会や各町会の役員の皆さんには、女性の会長を増やす後押しをしてほしい。女性の方々も積極的に手を挙げてほしい。そして、若い世代や新しい住民の皆さんにお願いしたいのは、住んでいる地元で支え合わなければならないこと、とりわけ防災や生活衛生といった課題には、そこに暮らす一員としての責任を引き受け、積極的に参加してもらいたい。



政友会
むらかみ ゆきお
村上 幸雄



質問項目

- ・犯罪被害者支援条例の制定について
- ・国宝松本城を世界遺産に
- ・本市若手職員の退職状況 など

犯罪被害者支援条例の制定

Q 犯罪被害者等基本法が成立して18年が経過している。市民に寄り添う本市として、条例の制定は必要と考えるが、市長の見解を伺う。

A

市長 長野県内では凶悪犯罪の発生を受けて、各市町村で条例制定の動きが活発化している。誰もが被害者になりうる可能性がある中で、二次的な被害を受けずに安心して暮らし続けられるように、条例という形で行政が担うべき支援を定めることは大きな意義があると捉えている。より包括的な支援を行うためには、どのような内容の条例が必要なのか、担当課が検討を進めている。犯罪被害者の皆さんに寄り添う支援条例となるよう、来年度の制定に向けて準備を進めていく。



公益社団法人全国被害者支援ネットワーク発行の中学生、高校生を主な対象とした広報マンガ

※5 資格確認書 資格確認書は、健康保険証の廃止後、マイナンバーカードと一体化したマイナ保険証を持たない人が保険証代わりに利用する ※6 プッシュ型 利用者が能動的な操作や行動を行わずに、提供する側から自動的に行われるタイプの技術やサービス ※7 マイナ保険証 マイナンバーカードを健康保険証として利用すること ※8 核抑止論 核兵器の保有はその法外な破壊力のために、かえって戦争を抑止する力となるという考え方 ※9 犯罪被害者等基本法 犯罪被害者等の権利や利益を守る目的で平成16年に成立した法律





まつも都
なかやま
中山 英子
えいこ



質問項目

・「ガク都」 松本の魅力を活かした観光戦略

冬の観光と、今年度の光と氷の城下町フェスティバル

Q 光と氷の城下町フェスティバルの期間を軸に、白馬のインバウンド客とのマッチングに本腰を入れたらどうか。課題は二次交通であるが、白馬から松本の夜に向けた冬のバスの運行便往復等、検討できるか。

A

文化観光部長 冬季の白馬村には海外から長期滞在の観光客が多く訪れており、飲食店や宿泊施設の供給が追い付かない状況に苦慮していると聞いている。そうしたインバウンドの受け皿となるため、フリーペーパーや村内の観光案内所での情報発信等により、同フェスティバルをはじめ、松本市内の文化観光施設を紹介して誘客につなげたい。夜を含めた白馬直行バスは、連携協定を推進するうえで重要度の高い方策の一つであるため、バス事業者とインバウンドファーストの直行バスの実現に向けて、具体的な調整を進めていく。



まつも都
よこうち
横内 裕治
ゆうじ



質問項目

・安心、安全のための災害時廃棄物処理
・DXの取り組み
・少子化対策と労働環境の改善

アスベストの対応

Q アスベストの取り扱いについて、災害前に周知を徹底する必要があると考えるが、災害廃棄物処理計画や市民向けのハンドブックには、どのように記載されているのか。また、今後の対応について、見解を伺う。

A

環境エネルギー部長 災害廃棄物処理計画には、災害廃棄物に混入しないように除去し、石綿廃棄物として適正に処分すると記載している。また、市民向けハンドブックには、記載していない。万が一仮置場に持ち込まれた場合に備え、来年度予定している計画の改訂に併せ、仮置場を管理運営するためのマニュアルを作成し、被ばくを防ぐための具体的な方法を記載したいと考えている。ハンドブックには、仮置場に持ち込まないこと等を記載するよう見直したうえで、市ホームページやSNSを活用し、周知徹底を図っていく。



まつも都
はなむら
花村 恵子
けいこ



質問項目

・職員が安心して、安全に働くことができる市役所に向けて
・バスの遅れにつながる渋滞解消と観光に便なバス運行に向けて
・「音楽の都」をさらに一歩進めるために

遅延を踏まえたダイヤ変更の検討

Q バスの運行について、遅れが常態化するのであれば、ダイヤを实態に即して変えてもらいたいと思うが、市の見解を伺う。

A

交通部長 現在のダイヤは、市街地の循環線の運行を開始した平成20年7月以降は見直しを行っておらず、その後の道路改良やイオンモール等の沿線の開発等に対応していないため、バス路線に慢性的に遅延が生じている。市としては、現実に即したダイヤを運行することが重要と考え、時間どおりに運行できるダイヤにこの秋改正していく。また、信州ナビやチケットQRのバスロケーションシステムの周知活用を進め、バス待ちリストレスの解消に取り組んでいく。



チケットQRのバスロケーションシステム画面

※10 二次交通 拠点となる空港や鉄道の駅から、観光目的地まで行くための交通手段

※11 連携協定 令和5年3月に、白馬村、長野市との間で締結した、インバウンド客を柱とする長期滞在型観光振興を目的とする連携協定

※12 バスロケーションシステム GPS等を用いてバスの位置情報を収集し、バス停の表示板や携帯電話、パソコンに情報提供するシステム



まつも都
かみじょう
上條 一正
かずまさ



質問項目

・市民にとって持続可能な松本市立病院の建設

病院開設者の考え

Q 6月定例会冒頭での市長の「専門者会議の経営方針の提言を踏まえ強化プランを策定する」との発言は、「基本計画に沿って」が正しいと思う。市長の考えは。また、赤字が続く場合、どこまでの支援を考えているか。

A **市長** 財政状況に鑑みれば、新病院建設に向けて大きな方向性を示した専門者会議の提言を念頭に置くという趣旨で発言したが、基本計画に基づき建設事業を進めることは言うまでもない。赤字が続いた場合の対応は、まず事業管理者の責任において経営改革に取り組み、基本計画に示された病床稼働率と給与費比率を達成してもなお、赤字が続く場合には、病院開設者として必要な対応を適切に判断する。



松本市立病院



まつも都
こうつ
神津 ゆかり



質問項目

・これからの図書館に必要な機能と松本市にふさわしい図書と
・松本が元気になる学校給食
・人と動物との共生社会の実現のために

図書館駅前構想

Q 駅前図書館について、どのような図書館を考えているか、市長、教育長の考えを伺う。

A **教育長** 住民に支持され、成功している図書館には、おしゃれで居心地がいい、人と人がつながることができ、程よい距離感があるといった共通する魅力がある。これまで本市にはなかったこのような資料や情報の提供にとどまらない機能を持つ図書館が、利便性の良い場所にできれば、関心がなかった市民にとって、より身近な存在になると思う。

A **市長** 書籍の貸し出しや閲覧を中心とした従来のイメージを大きく超えて、若者や家族連れをはじめ、多様な人たちが気軽に足を運び、書籍はもちろん映像や音声も含めた様々な媒体を通じて新しいつながりが生まれる施設、多機能・複合型ライブラリー、知識情報集積拠点にしたい。



松本市議会公明党
おおくほ
大久保 美由紀
みゆき



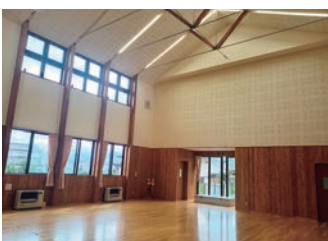
質問項目

・児童センターについて

遊戯室へのエアコン設置

Q 児童センターでは、暑さで遊戯室をほとんど利用できていない。エアコン設置を強く求めるが、市の見解は。

A **こども部長** 本市では、令和2年度までに全ての児童館・児童センターの保育室や事務室等、遊戯室以外の部屋にエアコンを設置してきた。遊戯室については、天井が高く、高額の費用がかかり、これまで設置を見送ってきたが、混雑を避けるため遊戯室を保育室として利用せざるを得ない施設や、遊び場の環境対策として、エアコン設置は課題であると認識している。鎌田、菅野児童センターを皮切りに、優先度の高い施設から順次、概ね5年以内に全ての遊戯室へ設置するため、現在、庁内で検討を進めている。



児童センター遊戯室



松本市議会公明党
うちだ あさみ
内田 麻美



質問項目

・HPVワクチンについて

男性へのHPV^{※13}ワクチン接種費用の助成

Q 男性のワクチン接種は、HPV感染による疾病予防に加え、パートナーへの感染防止や、社会全体での感染リスク低下等、接種の意義は高い。本市が県内で他市に先んじて費用の助成を実施することで、市民への強力なメッセージになると思うが、市の見解は。

A **保健所長** 市独自に任意接種として男性へのHPVワクチン接種の費用助成をすることは、ワクチンが高額ということもあり、リスクベネフィットや費用対効果について研究が必要と考える。まずは、定期接種化に向けた国の動向を注視しつつ、先進自治体の実施状況を研究し、検討していく。同時に、子宮がん予防の高い効果が期待される女性へのHPVワクチン接種の普及を優先し、引き続き接種率向上のために働きかけを継続していく。



松本市議会公明党
かみじょう まみ
上條 美智子



質問項目

・手話言語について
・防犯対策について

手話言語条例

Q 手話言語条例の制定について、市長の見解を伺う。

A **市長** 条例制定については、平成30年9月定例会で、当時の健康福祉部長が、その必要性や在り方を聴覚障害者協会の皆さまと協議し検討すると答弁した。その後、担当課が同協会と協議し、手話言語に限らず幅広い意思疎通手段の普及を目指した条例の制定を求める意見ももらった。障がいのある方が円滑にコミュニケーションを取れ、安心して生活できる環境を整えるために、第4次^{※14}松本市障がい者計画の見直し時期である令和8年度中を目途に、聴覚障がいだけでなく、言語障がいも視覚障がいも含めた条例制定を目指していきたい。



障がいのある方が安心して生活できる環境整備を



松本市議会公明党
このたろう はるひこ
近藤 晴彦



質問項目

・危機管理行政

スフィア^{※15}基準

Q 本市の避難所開設・運営ガイドラインへのスフィア基準の反映について、市長の見解を伺う。

A **市長** スフィア基準は、単に数値目標を達成させるためではなく、基本理念をいかに実践していくか、そのために、最低の基準や基本的な行動、基本指針等が示されていると理解している。災害時は、必ずしも数値的な基準をクリアできない場合もあるが、支援する側が、被災された方の声に耳を傾け、避難者が賛同できる避難所環境を整えていくことで、スフィア基準の理念である、被災者の尊厳ある生活の実現につながると考えている。本市の避難所が、子ども、高齢者、ジェンダー、マイノリティの方々をはじめ、全ての被災者の尊厳ある生活の場となるように、スフィア基準を避難所開設・運営ガイドラインに反映して、避難所の質の向上に努めていく。

※13 HPV ヒトパピローマウイルス（HPV）は、性的接触のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルス。子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がん等のがんや、尖圭コンジローマ等、多くの病気の発生に関わっている ※14 第4次松本市障がい者計画 令和4年度策定。障害者基本法第11条第3項に規定されている市町村障害者計画であり、障がい者を支援するための基本的な方向性を定めるもの ※15 スフィア基準 災害や紛争の影響を受けた人々の権利が守られ、苦痛軽減のための実行可能なあらゆる手段が尽くされるための最低基準





開明
和久井 悟



質問項目

- ・これからの本市交通について
- ・小中学校の設備について
- ・中学校のテストについて

駅前再開発

Q これからの駅前の在り方、駅前からの交通ネットワークをどのように派生していくのか、市長の見解を伺う。

A 市長 駅前には、鉄道・バスの公共交通と自転車とが有機的に結び付く交通結節点として、段階的に再整備、再編強化していきたい。第一弾として、お城口ロータリーは、バスとタクシーの乗り場の配置の見直し、来年4月から一部を除いた路線バス乗り場の集約、お城口広場の一角に新たなサイクルステーションの設置を計画している。第2弾として、広場の自家用車駐車場移設により、バスとタクシーの乗り場の完全なすみ分けを進め、広場全体に公共交通機能の拡大を目指す。そして、松本駅を起点とし、松本城、あがたの森を結ぶトライアングルエリアを、自家用車に頼らずとも徒歩・自転車・バス等でストレスなく移動できる、賑わいの場となるよう整備していく。



開明
西澤 郁弥



質問項目

- ・公設民営バスの一括委託について
- ・公共交通のありかたについて
- ・原油高について など

灯油代補助

Q 灯油価格が高騰している中、今冬、全世帯に対し、市として灯油購入費を補助する予定はあるか。

A 健康福祉部長 本市では、原油価格高騰等による経済的負担軽減のため、生活保護世帯や住民税非課税世帯のうち、75歳以上の世帯など一定の要件を満たす世帯に対し支給を行っている。国や県においても、一定の要件を満たす世帯に対しての支給が主なものである。こうした状況に加え、財源や人員体制の課題もあることから、現時点では全世帯を対象とする補助は考えていないが、灯油価格の推移や、国や県の動向を注視し、支援を必要とする市民に対しては適宜適切な支援ができるよう努めていく。



灯油購入費の補助等、適宜適切な支援を



開明
川久保 文良



質問項目

- ・低所得世帯への支援
- ・ネーミングライツ
- ・公共施設 など

市役所の建て替え時期

Q 現在の本庁舎は建設から64年、東庁舎は54年が経過している。日本建築学会 JASS5 によると、コンクリート寿命は65年と判断されているが、いつまでに建て替えなければならないかと考えているのか、見解は。

A 市長 65年という数字は、日本建築学会が示す鉄筋コンクリートの標準的な計画供用期間であるが、同学会発行の「建築物の耐久計画に関する考え方」では、「目標耐用年数の上限値は80年とされている。現在の庁舎は、鉄筋コンクリートの状態に問題はないものの、設備・天井材・外壁といった非構造部材の老朽化が進んでいる。今後も使用する場合には、維持管理に多額のコストが見込まれることから、庁舎の建設がいつまでも先送りできる課題でないことは認識している。遅くとも今から10年以内には建設を完了していなければならないと考えている。

質問項目



無所属
こば 陽子



・子育て支援環境の改善について
・松本城と市民の関わりについて

松本城の埋橋

Q

埋橋は堀の保護の観点もあり、完全な復旧は難しいものの、現状を放置していることは大変問題である。今後の対応について、市の見解を伺う。

A

市長 埋橋は設置されてから68年が経過して劣化が顕著になっていることから、修復を巡って、文化庁と協議を重ねてきた。松本城に欠かせない風景として定着している埋橋の価値を維持していくために、現状を放置することなく、文化庁と協議を進め、欄干の修繕や塗装等の整備を行う方針を決めた。市民だけでなく、国内外の観光客からも撮影スポットとして人気を博している、朱色の埋橋と漆黒の天守のコントラストをできるだけ長く保全していきたいと考えている。



松本城と埋橋

質問項目



無所属
菊地 とおる



・人口定常化に向けた総合戦略

地域資源を発信する総合戦略

Q

本市の豊富な地域資源とその魅力を移住や人口定常化に結びつけるためには、総合的かつ戦略的に情報を発信できる体制の強化が必要だと考える。市長の見解を伺う。

A

市長 情報発信・広報戦略は、これからの行政にとっても重要な分野と認識しているが、役所が不得意な分野でもある。デザインやブランディングの視点を役所の政策展開にどう織り込んでいくかは大きな課題であると思っている。まずは、都市のブランド力に大きく左右される移住推進の分野に取り入れて政策展開を行っていく。そういう戦略的な組織、部門を来年度検討できないかと思っている。その積み重ねの先には外部人材の登用や専門組織の設置があり、本市のデザイン、ブランディングをより高めていく機会にできると考えている。

第2回

臨時会

8月1日(火)

市長から提出された2件の議案を原案どおり可決しました。

価格高騰特別対策支援金の支給や、子育て世帯生活支援特別給付金の給付を内容とする令和5年度松本市一般会計補正予算案などを可決

◆審議結果

厚：厚生委員会 建：建設環境委員会

詳細は、市議会ホームページでご覧いただけます。

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
予算				
1	令和5年度松本市一般会計補正予算(第3号)	厚		
2	市有財産の取得について(交通キャッシュレス決済システム)	建	可決	可決



議案と議決結果



各議員の賛否



活動レポート

7月から10月までの議会活動からピックアップしてお伝えします。

各委員会の行政視察報告はこちらから！



総務委員会行政視察

R5.8.2(水)~4(金)

DX・デジタル化関係の先進施策および松江城を中心としたまちなみ整備について、施設見学を含めた視察を実施しました。

視察先 島根県松江市
福岡県福岡市

調査項目 DX 戦略、お城を中心としたまちなみ整備

厚生委員会行政視察

R5.7.26(水)~28(金)

本年度から本市で取り組みを始めた、新たな福祉（支援体制）の仕組みづくりについて、先進地を視察しました。

視察先 石川県金沢市
石川県小松市
福井県福井市
富山県氷見市

調査項目 重層的支援体制整備事業について ほか

経済文教委員会行政視察

R5.7.26(水)~28(金)

中心市街地の活性化について調査・研究するため、先進地を視察しました。

視察先 熊本県熊本市
福岡県北九州市

調査項目 中心市街地の活性化 ほか

前期議員研修会

R5.8.30(水)〈政策部会〉

令和10年に本県で開催する国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会について、県の担当者から県の取り組みについてお話を伺いました。



演題 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた取り組み

建設環境委員会行政視察

R5.8.2(水)~4(金)

10月から梓川地区と寿エリア（寿、寿台、松原地区）でAIを活用したオンデマンドバスの実証運行が開始となるため、先進地を視察しました。

視察先 栃木県宇都宮市
福島県喜多方市
福島県会津若松市

調査項目 AI活用型オンデマンド交通 ほか

議会運営委員会行政視察

R5.8.24(木)~25(金)

松本市議会基本条例の検証実施にあたり、各市議会における議会基本条例の検証状況等について視察しました。

視察先 新潟県上越市
新潟県柏崎市
長野県長野市

調査項目 議会改革の取り組みについて

市立病院建設特別委員会行政視察

R5.10.12(木)~13(金)

実際に病院を視察するとともに、建設への市民意見の反映方法、建設後の経営数値等の説明を受けました。

視察先 岐阜県下呂市
愛知県あま市

調査項目 市立病院建設事業について



信州大学／松本市議会 夏のワクワク意見交換会 〈交流部会〉

信州大学生と議会報告、意見交換を行いました！

実施日 R5.7.7(金)

会場 信州大学松本キャンパス



学生9名と部会員10名が、これまでの交流事業について議会報告を行った後、松本に住んで感じたことの中から自然、街並み、交通について意見交換を行いました。



梓川高等学校との交流事業 〈交流部会〉

若者の意見を身近で聞くため交流事業を行いました！

実施日 R5.10.20(金)

会場 長野県梓川高等学校



「市議会議員の仕事について」、「地域の課題について」をテーマに1年生約100名と、対面により意見交換を行いました。

夫婦ふたりでガレージワイナリー ～ひとりでも多くの人においしいワインを、 ワイン文化を広めたい～



ガクファーム&ワイナリー
こばやし としあき
古林 利明さん、
いつ子さん

塩尻市にほど近い道路沿いにある住宅を兼ねた建物は、知らない和通り過ぎてしまうほど。

2020年秋に車庫を改築した「ガレージワイナリー」を松本で初めて開業した古林さんご夫妻は、畑をブドウ栽培用に替え、苗を作り1本1本植えるところから収穫、醸造、販売までを2人だけで行ってきました。そのエネルギーの源とワインにかける思いをたっぷり語っていただきました。



まさに「ガレージワイナリー」

ワイナリー設立のきっかけを教えてください。

東京～松本で翻訳の仕事をする中、机の上の仕事より「つくる」仕事をしたいと思っていました。また、松本の両親が高齢になり田畑をどうしようかと考えている時に、たまたま塩尻市のワイン大学の募集を知り面白そうだなと。草刈りもしたことがなかったのですが、やるなら面白く、未来につながる農業をやりたいなと思ったんです。また、もともと6次産業

に興味があり、ワインは食にもつながり広がりがあって感じていました。

どんなところにこだわっていますか？

土地の持つ力や魅力を引き出したぶどう作り、ワイン作りです。安定的なワインを作る大規模なワイナリーとは違う、小規模なガレージワイナリーでないとできないことですね。例えば毎年味が変わるぐらいのいろんなチャレンジをしながら、飲む人に楽しんでもらえるようなワインを作りたいです。研究が好きで、今栽培しているぶどうは10種類あるんですが、「これ以上畑を広げるな!」とされています。

これからの目標を教えてください。

この土地らしいワインを追究することですね。平均気温が上がってくると栽培できるぶどうの品種が限られてくるので、この先10年後20年後の心配はありますが、今とてもいいぶどうが穫れています。また、人が魅力に感じてくれるワインを作りたいですね。そして、それが世界に認められたらうれしいです。ワインに限りませんが、15分で食事をするのではなく、1時間、2時間かけてお

いしい食事とお酒を楽しんでほしいです。

松本市への要望はありますか？

ワイン生産者が少ないせいか、行政の目がまだ向いていないと感じています。ワインは農業という面からレストランとのつながり、ワインフェスのようなイベントなど可能性は様々あるので、もう少し松本市のワイン温度を上げてほしいです。松本は山あり、クラシックありと、ワイン風土があるヨーロッパとの共通点もあります。

松本空港から沖繩への定期便が出るようになるといいなとも思います。

私(いつ子さん)の故郷からダイレクトに来られるようになるんですから。でも人がたくさん来過ぎるようになったら畑に出る時間がなくなって困るかもしれませんね。(笑)



整然と並ぶワイン醸造容器や樽

議会だよりをもっと身近に! いつでも、どこでも手軽に読めます

カタログポケット
アプリ「Catalog Pocket」で
議会だよりを配信しています。
PUSH通知で確実に情報をお届け。
読みたい記事の拡大、音声読み上げもできます。



カタログポケット
CatalogPocket

無料 FREE



iPhone



android

広報部会 議会だより編集班
部長 上條 一正
副部長 内田 麻美
大久保 美田紀
花村 恵子
今井 ゆうすけ
芝山 稔

9月定例会では、起立採決により1差で可決・否決が分かれる議案が複数ありました。また、決算特別委員会では令和4年度の予算がしっかりと執行されたのか、長時間にわたり厳しくチェックしました。12月定例会でも、より一層くらしやすいまちづくりを進めるため、議員1人ひとりが全力を尽くしてまいります。
市民の皆さま、ぜひ議会に関心をお持ちいただき、ご意見をお寄せください。

編集後記